

## 学習課題（小学校4年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「思いやりのデザイン」（教科書48～49ページ）に取り組めます。

- ① 教科書（48ページから49ページ）を音読します。
- ② 3段落と4段落で、二つの例を対比してくらべています。二つの段落をくらべて、ノートや取組シートにまとめましょう。 【書き方の例】

※AとBの案内図がどんな人の役に立つのか、どんな人には分かりにくいのかを文章から探してみよう。

分かりにくい人	役に立つ人	表していること	思いやりのデザイン
		例 物があるかを、だれが見ても分かるようにしている。	Aの案内図
			Bの案内図

- ③ 筆者の考え方が、2段落と5段落に書いてあります。

（1）筆者の考え方が書いてある文に、線を引きましょう。

（2）筆者の考えについて、どう思うかを下の例のように三つの文で、ノートや取組シートに書きましょう。

- 【例】（引用）1. 木村さん（筆者）は、「〇〇」と書いていました。  
 （考え）2. わたしも、□□していきたいです。  
 （具体例）3. 例えば、△△の学習の時…

※【引用】他の人が言ったことや、本などに書かれていることを、自分の話や文章の中で使うこと。かぎ「」をつけます。

◆「気持ちが伝わる手紙を書こう」で学習する新出漢字（季～郡まで）をノートに練習します。（読み方や書き順は154ページにのっています。）

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・③の学習した内容を後から確認する場合は、「私も、そう思うな。買い物している時に…」「ぼくは、少し違うな。だってね…」など、お家の方の考えを伝えることも、読み手によって感じ方が違うことを知るきっかけにもなります。